

交 通 年 鑑

令 和 2 年 版



交通安全和歌山夢大使「彩浜」

和 歌 山 県 警 察 本 部

令和3年 全国交通安全年間スローガン

最優秀作（内閣総理大臣賞）

【一般部門A／運転者（同乗者を含む）に対するもの】

○ ゆとりある 心と車間の ディスタンス

【一般部門B／歩行者・自転車利用者に対するもの】

○ ママなんで？ 赤は止まると 習ったよ

【子ども部門／中学生以下へ交通安全を呼びかけるもの】

○ 自転車に 乗るならきみも 運転手

令和3年度 和歌山県交通安全年間スローガン

最優秀作品

【一般の部】

○ 親がまず 守って見せる 交通マナー

（和歌山市 福嶋 禎男さん）

【小学生以下の部】

○ わたろうと している私に 気づいてね

（橋本市恋野小学校 塩山 心海さん）

【中学生・高校生の部】

○ 自主返納 自分も相手も 守るため

（近畿大学附属和歌山中学校 中村 祐菜さん）

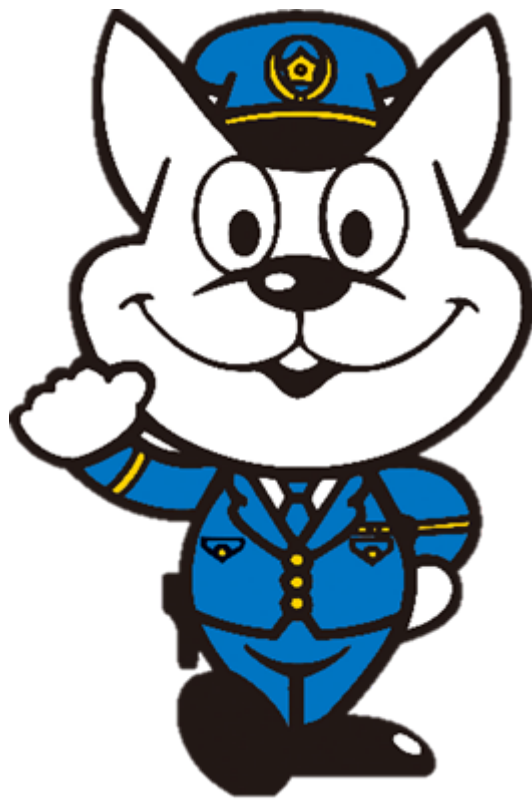
【シニアの部】

○ 夕暮れ時 目立つ服装 事故なくす

（紀の川市 中前 隆夫さん）

交 通 年 鑑

令 和 2 年 版



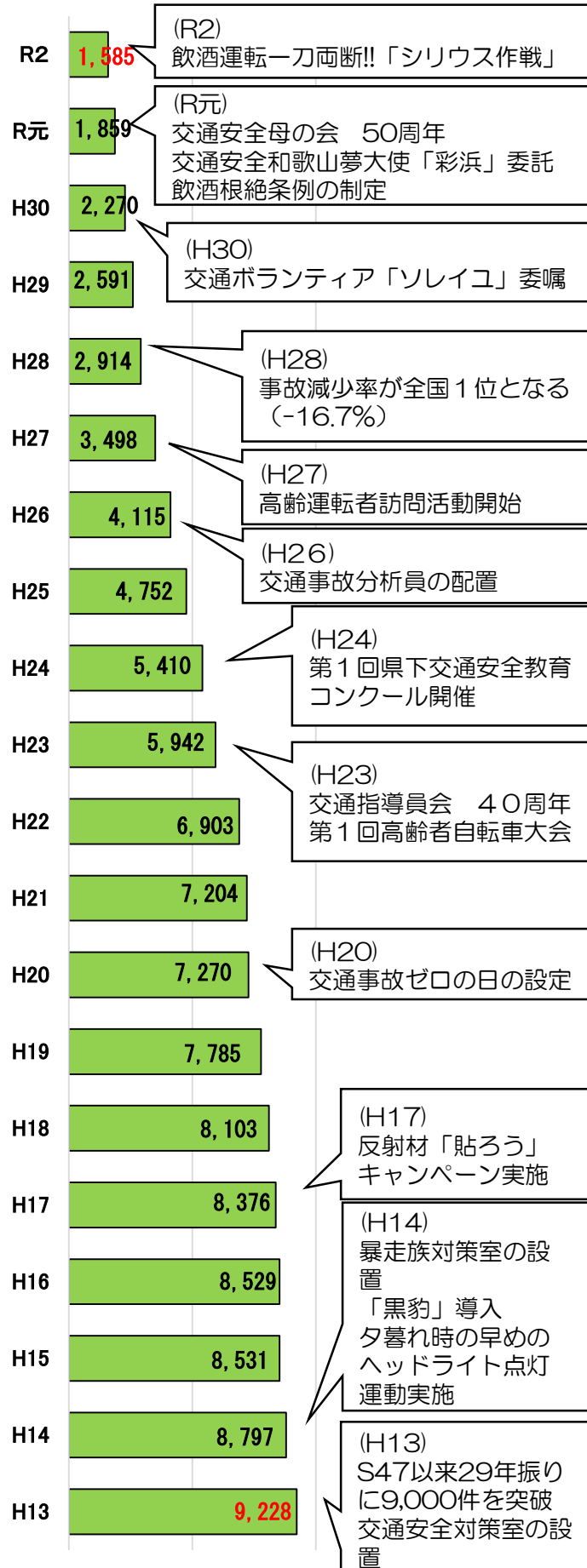
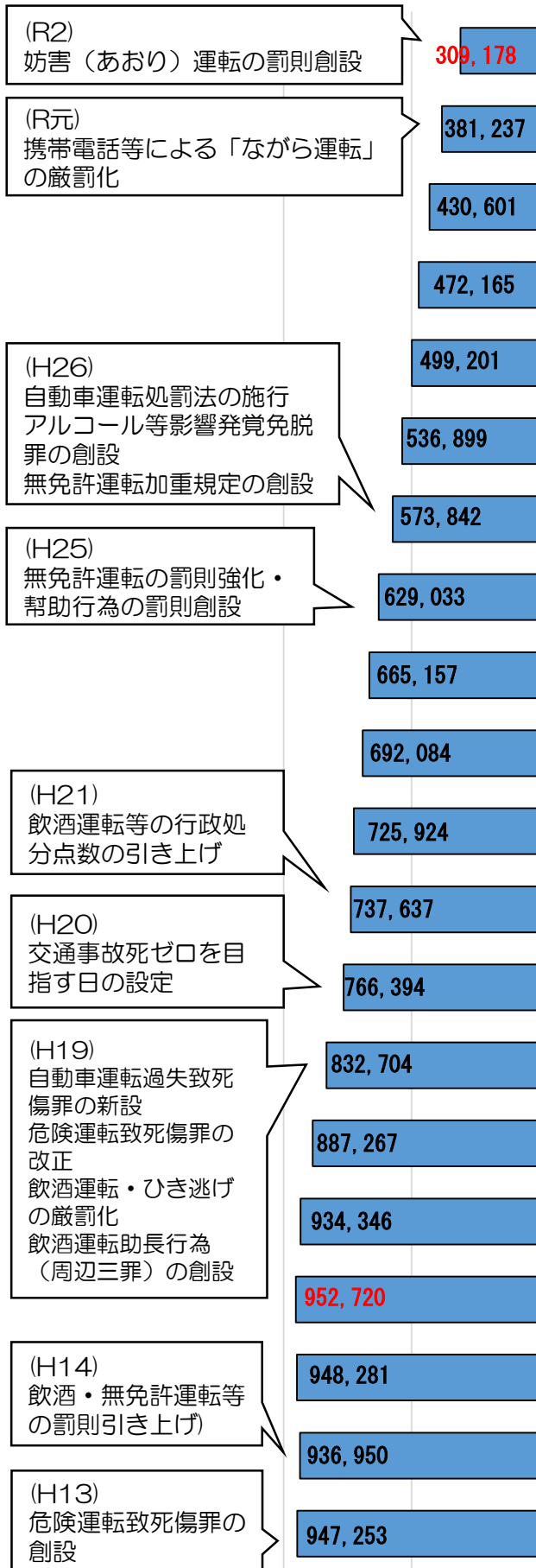
和 歌 山 県 警 察 本 部

全 国
和 歌 山 県
死 亡 事 故
重 傷 事 故
子 供
高 齢 者
若 者
高 校 生
歩 行 者
自 転 車
原 付 自 転 車
二 輪 車
四 輪 車
若 者 ド ラ イ バ ー
高 齢 ド ラ イ バ ー
交 差 点
夜 間
車 両 単 独
飲 酒 運 転
営 業 車
安 全 運 転 管 理 者
物 件 事 故
安 全 運 動
ひ き 逃 げ
運 転 免 許
交 通 取 締
規 制 等
交 通 安 全 指 標
暦 年 表

人身事故19年連続減少のあゆみ

全国 事故件数の推移
H13年からの減少率 67%

和歌山県 事故件数の推移
83%



は し が き

令和2年中、県内において人身交通事故が1,585件発生し、この結果、18人の尊い命が失われ、1,851の方が負傷されました。

人身交通事故の発生件数は19年連続して減少し、交通事故による死者数18人は、和歌山県警察が統計をとり始めた昭和29年以降、最も少ない数字となりましたが、いまだに多くの方が交通事故の犠牲となっています。

なかでも、交通事故により亡くなられた方の半数以上を高齢者が占め、全交通事故に占める高齢者が当事者となる交通事故の割合も高い水準のまま推移しており、今後更なる高齢化が見込まれる当県においては、加害者、被害者の両面からの高齢者交通事故防止対策が課題となっています。

また、世論の高まり等を踏まえ飲酒運転が厳罰化されたにもかかわらず、令和2年中、飲酒運転による人身交通事故が22件発生していることや、四輪乗車中に亡くなられた方のうち、5割がシートベルト非着用であるなど、相変わらず規範意識を欠いた重大事故が発生しており、交通事故件数が減少を続けているとは言え、依然として厳しい状況にあります。

本書は、このような厳しい交通事故の実態を中心に、交通取締り、交通規制、運転免許等の交通警察活動に関する統計に加え、各関係機関の保有する人口、自動車、道路等の交通に関する統計を収録したものであり、今後の交通安全対策の一助として活用していただければ幸いです。

令和3年9月

和歌山県警察本部交通部